

SHIRATAKA
PUBLIC
RELATIONS

賀
正

し
ら
た
か
広報

1.14
JAN2009
NO.1008



平成21年正月一 観音寺観音堂（深山観音堂 / 国指定重要文化財）

昨年秋、14年ぶりに屋根の葺き替えが行われました。雪の林に静かにたたずむお堂は、茅の香りを放ちながら、訪れる人の心をやさしく包み込んでくれます。



輝かしい年を迎え、町民の皆様には謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

地球上において、自然災害をはじめ多くの事件や事故が発生し、尊い生命が失われているなかで、白鷹町においては、災害もなく穏やかな年の瀬となり、新年を迎えられることの幸せをあらためて感ずるものであります。

昨年を表す一字として「変」が選ばれました。日本の首相が短期間で交代し、米国の次期大統領に変革を訴えたオバマ氏が選ばれたことや、株価が暴落した世界経済の変動、物価上昇による生活の変化などが理由として挙げられました。「来年は良い年に変えたい」との気持ちを込めた意見が目立ったとのこと。

昨年10月には、本町でも町長選挙が実施され、激戦のすえ、橋本氏から佐藤新町長に舵取り役のバトンが渡されたわけですが、これも「変」とは無縁ではなかったと思えます。今後のニューリーダーの活躍に、大いに期待するものであります。

また、サブプライム問題に端を発し、百年に一度といわれるような世界金融不安や半導体・自動車産業を中心とした景気の急激な落ち込みなどから、本町においても経済環境が刻一刻と厳しさを増しています。その現実を見る時、新しい年2009年を迎え、一日も早い景気回復を願うものです。

さて、本町も第4次総合計画の総仕上げの時期を迎えています。なかでも最大の事業である鮎貝まちづくり事業では、全体像が姿を現してきました。中核施設である（仮称）白鷹町文化交流センター「あゆむ」、さらに子育て支援住宅「みらい」の完成と、今後は交流・定住の人口の増加に向けた運営をいかに充実したものにしていくかが重要になってきます。そして、長年の懸案となっている荒砥橋の架橋促進が、今後のバランスの取れた白鷹町づくりを進めるうえで鍵を握っていることは、今さらながら言うまでもありません。また反面、県立荒砥高等学校対策、フラワー長井線対策など、いずれも今後の白鷹町を大きく左右することであり、町が全力で取り組まなければならない課題であると考えています。

昨年も、県外から多くの市町村議会が白鷹町議会を訪れました。全国的に議会の活性化を図ろうという動きが出ているなかで、議会運営に関する視察が主であります。全国的には、議会基本条例を制定した北海道栗山町が有名ですが、我が議会も、平成11年に議会活性化特別委員会を立ち上げ、常任委員会の完全公開、インターネットによる議会中継、議員定数の大幅削減、一般質問における対面型の一問一答方式の導入、議員自ら編集する議会だよりの発行などに力を注いでまいりました。今後も活性化に向け、さらなる努力をして参る所存であります。

以上、新年にあたり所感一端を述べさせていただき、町民の皆様のご健勝を心から祈念申し上げ、年頭にあたってのご挨拶とさせていただきます。

白鷹町議会議長 船山 仁

年頭のごあいさつ



明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお慶びを申し上げます。

昨年は、町長選挙におきまして、町民の皆様の温かいご支援により町政の重責を担わせていただくこととなり、私自身にとっても大きな節目の年となりました。

さて、回復基調であった景気は昨年後半から一転、世界的な金融不安に端を発した大津波が実体経済を直撃し、自動車産業などを中心として業績は急激に落ち込みました。この世界同時不況により、町内の経済環境も非常に厳しい状況です。先行きは不透明ですが、一日も早く景気が上向きになることを願い、町の底力を信じながら、町内企業と町民生活の安定のため、関係機関と連携し経済対策に取り組んで参ります。

平成21年度は本町にとって、第4次総合計画の総仕上げに取り組みながらも、次期総合計画をスタートさせるための助走を始めなければならない大切な年となります。そのための土台となるのは、町民と町が共に創りあげる「共創のまちづくり」の理念です。私が考える「共創のまちづくり」とは、町民の皆様と町がそれぞれの役割と責任のもとで、相互の立場を尊重し、情報を共有しながら、対等な関係で協力していく協働の理念を踏まえ、お互いが対話を通して意識を高め合い、創造、発展していくことを目指すものです。

この理念をもとに、本年から具体的に各種施策を展開していきます。まちづくりの基本方針としては、まず第1に、「未来を担う人づくり」として、次代の町を担う人材確保と育成に向け、県立荒砥高校の存続に向けた具体的な対応、学校教育の充実、産業を支える人づくり、地域や文化を支える人づくりを推進して参ります。

第2に、「安心して住みよいまちづくり」として、出産、育児に対する不安を少しでも解消できる支援策など、町独自の子育てしやすい環境づくりをはじめ、文化の発信と定住を基本に据えた、鮎貝まちづくり事業の推進、公共交通網の充実、環境保全、福祉・医療の充実や災害時における防災体制の整備を図っていきます。

第3に、「活力あるまちづくり」として、持続可能な農業・農村づくりの推進や、時代の変化に柔軟かつ的確に対応した工業振興、そして、農業・工業・商業・観光などそれぞれの分野で連携し、新たな産業発展の仕組みづくりを展開して参ります。また、次代に引き継ぐ環境・文化の創造、交流の促進などにより、活力あるまちづくりを推進していきます。

以上のようなことを柱に、時代に対応する新しい発想と行動力を大切に、町民の皆様のご幸せのために、未来を拓くまちづくりを推進して参ります。

最後になりますが、本年が町民の皆様にとりまして、すばらしい年になりますよう心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

白鷹町長 佐藤 誠七

30 丑年生まれ年男年女さんに 新年にあたり抱負や町のことを伺いました



あけましておめでとうございます。
今年が丑年。ということで、丑年に生まれたかたがたにインタビュー
をさせていただきました。新年の抱負や今熱中していること、町への
思いなどを語っていただきました。
皆さんにとってこの一年が素晴らしい年となりますように。



福嶋敏子さん

横田尻／昭和24年生まれ
主婦

公民館活動や交流が地域づくりにつながっています。

畑仕事を近所の人に教えてもらいながらやっています。ふれあいサロンでは、ボランティアとして参加しているのですが、逆にお年寄りから力をもらっているような気分で、一緒に楽しんでいます。昨年、心に残ったことといえば、次男が理容師として独立し、店を持ったことです。がんばってほしいと思います。また、自分自身としては、昨年4月から12月まで健康づくり推進の勉強をしました。今後は、地域でも健康づくりを広めていきたいと思っています。

白鷹町は、自然が身近にあることはもちろんですが、交流が活発だということは本当に良いことだ

と思います。わたしもよさこいソーランや手工芸教室を地域で取り組んで、同年代や若い人たちとの交流が生まれ、コミュニケーションづくりにつながっています。もっと住みやすい町になるには、やはり子どもを産み育てやすい地域になることが必要です。それが女性にとっての望みです。医療や福祉の面で充実したものになっていくことが、定住につながるのではないかなと思っています。昨年夫と一緒に買った自転車で町内を巡っています。自転車で巡ると普段は目につかない場所が見え、何より健康づくりになります。今年、はさくら回廊を回ったりしたいと思っています。

人との交流がわたしを支えています。



金田さたゑさん

高玉／大正14年生まれ

家で野菜づくり、漬け物づくりを専門にしています。家族にも喜んでもらえるし、その役割を持っていることがうれしい。数年前まで、十二支の絵を卵の殻を使って、毎年描いていました。今年、自分の年ということで牛（丑）を書いている途中です。若いころは生活のために行っていた機織りも、今は趣味として続けています。楽しみといえば、いつも近所の同じくらいの年の人たちと家に寄って話をすること。近くに仲の良い友達がいるのは幸せなことです。昨年釜の越桜に多くの方が訪れました。全国各地の人びとに会うことができうれしい。また、主人が高玉芝居の座長をされていますので、若いころから、桜と高

玉芝居が生活の一部でした。もちろん苦勞も多かったんですが、見ず知らずの人たちと交流が持てて、普通にはできない良い経験ができました。振り返れば素晴らしい人生でした。みんなに感謝です。白鷹町には、都会にはない新鮮さがあり、良い場所ですが、わたしのようなお年寄りだと寂しい気持ちもあります。老人クラブなどが各地でなくなっているの、何かできるような楽しみがあれば良いなと思います。この冬を過ぎれば、また春が来ます。抱負という特に大げさなことはないですが、今年も桜を大事にし、近所の仲間たちと笑って過ごせるように、元気でいたいです。

白鷹町丑年の主な出来事（広報しらたかより）

- 昭和36年／県内初、白鷹町女子青年建設班結成
11月10日、東根出張所で、町女子青年建設班の結成式が行われた。近代的経営者としての人材、新しい農業の担い手の養成のために過去4年実施した町青年建設班の女性版。16歳から22歳まで23人が式に臨み、この日から2カ月間にわたり、農業経営や技術、討論などの学習、家事や耕うん機の実習などの合宿訓練に入った。
- 昭和48年／河川公園の第一歩スタート
10月7日、白鷹河畔公園整備計画に基づいた河川公園に町民野球場が完成し、町村合併記念野球大会が行われた。この計画は最上川の河川敷に野球場、運動広場、交通公園、緑地、遊歩道、サイクリングロード、駐車場などを昭和52年度までに整備するもの。今回できた野球場は、面積約1万5800㎡で、取り外し式のバックネットがある。記念大会は、町内10チーム参加で行われたが、途中から雨に降られ、2回戦までで延期となった。
- 昭和60年／白鷹町婦人議会開催
11月16日、町連合婦人会主催・町若妻会共催による白鷹町婦人議会が役場議場で開催された。紺野町長が施政方針を説明し、町内の婦人会・若妻会から選出された22人の婦人議員が町政に対する一般質問を実施。特に、長井線存続運動や観光開発・温泉利用など町の重要課題や、保育料・下水道使用料など身近な問題について町の見解を求めた。婦人議会議長に選ばれた菊地美代子さん（浅立）の進行によって議事が進められた。
- 平成9年／新しい町立病院がオープン
10月1日、町民待望の新しい町立病院が開院した。平成3年に「健康と福祉の里構想」を策定し、その構想に基づき、平成9年4月に健康福祉センターを開院。続いて、地域医療の中核としての新病院のオープンとなった。美しい自然に調和した全容、地域医療に欠かせない近代的な医療設備を備えた。開院式では、紺野町長、千村病院長などが安全を祈願した。

人生の「質」を大切にしたい。

現在は、以前勤めていた会社からの依頼で、品質に関する業務をボランティアで行っています。質を追求するという仕事で、勉強しなければならぬことが多く、苦勞しながらも全国の人たちとの交流を励みにがんばっています。また、12年ほど前に大黒舞の雅号をいただき、地域のお祭りなどで披露させていただいています。昨年は3月に置賜地区や山形市、上市市から20団体が参加し、大黒舞の交流会を町内で行うことができ、感激しました。白鷹町には、深山観音や古典桜など、質が高く、価値あるものが多い。旅先案内人では、歴史のことなどの研修会などは欠かさず参

加しており、多くの人びとに白鷹の良さを伝えたいですね。素晴らしい町なので、地域に住む人が、町外から訪れる人びとを温かく迎えてほしいと思います。たった1回の出会いでも、小さなことを大切にしていけることが、印象を良くしてくれるし、町を良くしていくことにつながります。これも質を高めるということですね。大きな病気を数年前に患ったこともあり、これまで以上に体に気を遣って生活したいです。夢としては、すべての都道府県を訪れること。沖縄県だけが、まだ行ったことがありません。そのためにも健康を大事にしていきたいと思っています。



稲葉 隆さん

広野／昭和12年生まれ
しらたか旅先案内人



五十峯大貴さん

十王／昭和60年生まれ
会社員

たくさんの夢に全力疾走中！

熱中していることは走ること。というより、生活の一部となっているかもしれません。今も雪の中を仲間と走ってきたところです。町駅伝の十王チームに所属し、一昨年は優勝することができ本当にうれしかったです。最近、十王地区にはマラソンチームができました。そのチームの一員として、みんなと共にがんばって、今年は無座奪還を果たしたいです。

昨年は8月に蔵王で行われたジュニアクロスカントリーで、女子チームが3位に入る快挙を成し遂げました。一緒に練習してきたみんななので、とてもうれしく、昨年最も心に残ったことの一つとなりました。

また、東中バレーボール部でコ

ーチを務めています。チームは置賜地区では3位の実力があり、いつも20人の部員たちは練習をがんばっています。そんな生徒の姿を見ると自分も力がわいてきます。今年も一生懸命指導し、上位大会を狙いたいですね。

白鷹町は、自然がいっぱいで癒される場所が多いです。そのなかにも、道路に街灯が増えたり、歩道が整備されたりすれば、より安全で安心して暮らせる場所になるかなと思っています。

今年の夢は、県縦断駅伝で長井・西置賜チームの区間走者に選ばれること。そのために力をつけてがんばりたいです。また、遠い将来ですが結婚し、町内で暮らしていきたいとも考えています。

基本は人。そして本物志向を大事にしたい。

熱中していることは、子どもが生まれて以来ずっと子育てです。昨年は2番目（息子）が入学し、子どもが2人とも家を離れたことが大きな出来事でした。苦労も多かったのですが、子育てを通し、学校やほかの親たちとのつながりができ、さまざまな経験をさせていただき、親が成長させてもらったと思います。

ようやく地域のことに目を向けられるようになりました。中山地区は課題も少なくはないですが、不満はありません。将来を見通すことは大事ですがなかなか難しい。だから、今の現状を維持し、住んでいる自分たちが楽しくできるように地域活動も取り組んでいきたいです。

教育でもスポーツでも文化でも、なんでも「本物志向」が大切です。他の真似や偽物では人の心は動かない。ソフトボールのプロリーグやサンシャイントライアルなど、白鷹町内では本物を体験することのできる環境があり、子どもたちにとってもありがたいことです。

町では、荒砥高等学校の問題にも積極的に取り組まれています。やはり高校自体の魅力を創出するなど本物志向でがんばってほしいと思います。

地域も町も課題は同じですが、人口流出に歯止めをかけるためにも白鷹町にまず住むことが大事です。地域・社会づくりは、人のためだし、人がやること。基本は人。祖父母がいて、父母がいて、子どもたちがいる、当たり前な家族のつながりを大切にすることが、地域づくりや社会づくりにつながっていくのではないのでしょうか。ですから、将来の夢は、家族が家に戻り、また次の世代へ引継ぎ、幸せに暮らすことですね。

これまでは前しか見ずに、子育てのために「猛牛」のように突っ走ってきた感じがします。これからはこれまでの人生をじっくり見つめ直し、地域のこともお手伝いしながら、ゆっくりと「牛歩戦術」で生きていきたいと思っています。



竹田敏美さん

中山／昭和36年生まれ
会社員

今年は6年生なので、リーダーとしてがんばります。

今熱中しているのは、卒業式にやる「この星に生まれて」という曲のピアノ演奏です。ピアノは5歳から習っていて、ほかにスイミングや習字もがんばっています。

昨年心に残ったのは、5年生みんなで「田んぼの学校」で田植えから稲刈りまで体験し、収穫祭ではもちつきまでできたことです。なかなか体験できないことなので勉強になりました。地域の人びとも協力してもらってありがたかったです。また町芸術祭では、組体操や合奏・合唱を行ったり、中学生や高校生の演奏などが聴けて、感動しました。

町の好きなところは、近所の人たちがみんな優しいこと。行事な

どを行っている人たちが声をかけてくれたり、朝交差点などに立って通学を見守ってくれたり、本当にうれしいです。また、環境が良いので、「このまま」の町が好きです。自然をずっと残してほしいです。

わたしはピアノを弾いたり絵を描いたりするのが好きなので、完成する文化交流センターが使えるといいなと思います。将来は絵を描く仕事に就くのが夢です。

今年は6年生になります。同じ地区からは1年生が3人入るので、低学年のみんなを引っ張っていきけるような6年生になりたいと思います。修学旅行もあるので、それもとても楽しみです。



芳賀南都子さん

鮎貝／平成9年生まれ
鮎貝小学校5年生



深山焼の俵丑

(深山工房つち団子・金田利之さん作)

白鷹の明るさが好きです。縁を大切にしていきたい。

一昨年結婚し、昨年2月には長女・真央が生まれました。この2年間、自分にとっては環境も変わり、精神面での変化も大きかったと思います。今は子育て奮闘中です。今年の目標は、とにかく真央を健康にすくすく育てたいというのが一番です。

山形市出身で、東京都内の山形プラザで働いていたことがあり、そのときに物産展で白鷹町の人たちと出会い、明るく元気で、団結力のある様子が印象的でした。そして、縁あって町に嫁ぐことになりましたが、町内で開催されるイベントなどに参加しても、活気の良さなどが伝わってきます。まだまだ町のことは知らないことがいっぱいなので、子どもと一緒に町を歩いてみたいと思います。

町で安心して暮らすには、小児科や産婦人科がほしいです。子どもができて特に感じるのですが、身近にお医者さんがあることで、安心して子育てができるし、仕事にも行けると思います。また、図書館などに小さな子どものためのスペースがあればいいかなと感じました。

子どもが生まれたことで、周りを見る目が変わりました。親や家族に対する思いや人とのつながりをひしひしと感じ、人との縁で生きていることを深く思います。

お店（やまり菓子舗）にいらっしゃるお客さまや近所の人たちからやさしくお話しいただけることが支えになっています。これからもよろしく願いいたします。



新宮悦子さん

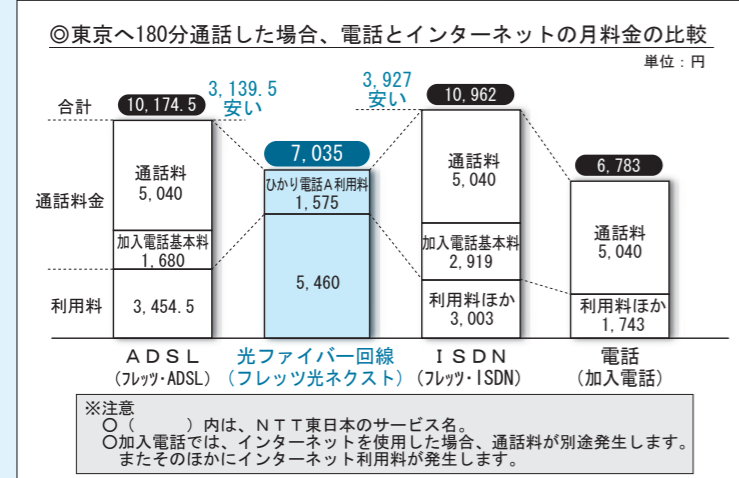
荒砥乙／昭和48年生まれ
自営業



どう変わる？どう良くなる？ 光ファイバー回線「一問一答」

問：ADSLを利用していますが、料金はどのように変わりますか。

答：東京に180分電話した場合の比較(下図参照)でADSLと光ファイバー回線では3,139.5円、光ファイバー回線とISDNでは3,927円の差が出ます。利用料では光ファイバー回線が一番高くなっています。しかし、通話料金では光ファイバー回線は定額ですが、その他のサービスは通話距離と時間で料金に差が出てきます。工事費や料金の詳細などはNTT東日本への本申し込みの際にご相談ください。



問：フレッツ光ネクストの特徴は何ですか。

答：NTT東日本の、Bフレッツの次世代の光ファイバー回線サービスです。利用者の特定ができ、本人になりすましてのホームページへの書き込みを防いだり、より安全に配慮されたネットバンキングの提供が可能となるなど、サイバー犯罪防止への活用が期待できるサービスです。本町ではこのサービス提供を要望します。

問：複数電話番号を利用したい場合、どんなサービスがありますか。

答：一般家庭で1つの契約があれば、追加の1電話番号につき月105円の料金を支払えば、追加して5電話番号まで利用できます。また、事業所や会社では、複数電話番号をまとめて契約できるサービスもあり、現在の利用料より安く使用することができます。

問：全国の光ファイバー回線の利用状況はどうなっていますか。

答：総務省が発表した、平成20年9月末時点調査によると、光ファイバー回線契約数1,375万6,489件(契約数の約46%)、ADSL契約数1,196万6,838件(契約数の約40%)です。NTT東日本では、光ファイバー回線によるサービスの展開を図るため、ADSL、ISDN及び電話で利用している銅線の更新は行っていかない方針のようです。

問：光ファイバー回線サービスは、要望があってから提供開始になるのにどれぐらいの期間がかかるでしょうか。

答：NTT東日本山形支店にお聞きしたところ、施設整備や準備のため、8カ月から1年かかるとのことでした。

問：1,700は世帯数でしょうか、それとも回線数でしょうか。

答：1,700は、光ファイバー回線での契約数です。本申し込みになれば、今の契約から移行していただくことになります。NTT東日本では、仮申込書を基に光ファイバー回線での契約数を算出することになります。

住みよい町へ導くひかり

全町光ファイバー通信網の整備について

～仮申込書をもとに、NTT東日本へ要望します～

具体的取り組み
～実現の会・仮申込書提出～
NTT東日本に対し、光ファイバー回線サービス提供の早期実現に向け、積極的な働きかけをするため、1月6日、白鷹町商工会、白鷹町区長会連合会、JA山形おきたま白鷹支店、財団法人白鷹町アルカイデア財団と町が一緒に

「白鷹町光ブロードバンド実現の会」(以下「実現の会」という)を設立しました。実現の会では、サービス利用を希望する意思を表す仮申込書を集約し、NTT東日本山形支店に要望を行います。サービス提供には、1700件の仮申込書が必要となります。今すぐにはサービス提供を受けられないけれども、将来

状況を見て受けようと考えていらっしゃる場合も、ぜひ仮申込書を提出してください。なお、サービス提供を希望される場合は、今回配布させていただいた「白鷹町フレッツ光仮申込書」を2月23日(月)まで、提出していただきますようお願いいたします。

※取組状況や仮申込書の様式は、実現の会専用ホームページ <http://hikari.shirataka.net/> にも掲載していますので、ご利用ください。

仮申込書提出先・問い合わせ

白鷹町光ブロードバンド実現の会事務局
(総務政策課情報企画係内)

☎85-6121 / FAX85-2128

Eメール：hikari@shirataka.net

現状と課題
～光は地域振興の条件～
現在当町においては、企業や一般家庭への光ファイバーの敷設は行われていません。周辺の市町では、光ファイバー通信網が整備され、サービス提供はNTT東日本が行っています。これまで、町内企業や町民のかたがたがNTT東日本に対し個別に要望をしてきましたが、残念ながらまだサービス提供開始の予定はありません。

整備手法と今後の対応
～負担の少ない整備に向けて～
現在公共施設間を結んでいる光ファイバー網は、それ以外の用途では使うことができない規格です。町内の企業や一般家庭で利用するためには新たに光ファイバー通信網を整備する必要があります。光ファイバー通信網を町で整備した場合、相当の経費がかかることも、管理保守の責任と経費はその町で負担することになります。

～現在町内において、電話やインターネットを利用する情報通信基盤の施工保守管理はNTT東日本が行っています。新たな業者が参入し、同じような基盤を整備した場合は多額の投資が必要となり、利用者への負担は増えてくるでしょう。そこで、NTT東日本が提供するサービスを利用すれば、固定電話機やその電話番号はこれまでどおり継続して使うことができます。これらのことから、光ファイバー通信網の整備にあたっては、NTT東日本を主体として整備を推進していきます。

◇ADSLと光ファイバー回線の違い

	☆情報の通信容量と伝送速度
ADSL	利用管轄局舎から遠くなればなるほど、利用者が殺到すればするほど落ちる。
光ファイバー回線	利用管轄局舎からの距離に左右されず、利用者が殺到しても安定している。 →だから、より鮮明な映像を大画面で見たり、より滑らかに高速のインターネット通信ができるようになります。

【光ファイバー回線の特徴】

- 地デジ並の映像と音楽により、大画面テレビでスポーツや映画など大容量配信サービスが存分に楽しめる！(例：NHKのビデオ・オン・デマンドサービスなど)
- 通信速度は最大100Mbps！
(ADSLの2.5倍、ISDNの100倍以上)
- 電話は現在の電話番号がそのまま使え、通話料は全国一律8.4円/3分と割安！

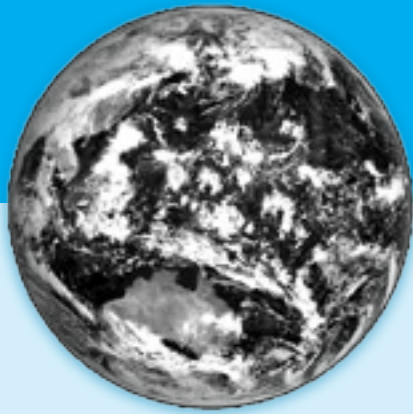


いろいろなビデオサービス
を観ることができます。



光だと、電話もホトクに。
たくさん話そう。

仮申込書
提出期限は
2/23(月)



未来の地球を守るために。
今、みんなでできることから始めよう。

「袋いりません」

みなさんのそのひと言が地球を守ります

レジ袋の使用量をいくらかでも減らすことができれば、ごみの減量や石油資源の節約にもつながり地球温暖化防止に貢献できます。買い物には、ぜひマイバッグを持参しましょう。併せて、簡易包装の取り組みを進めていきますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

レジ袋を減らすために、ご協力をお願いします

レジ袋の消費削減を目指し、白鷹町では4月1日より3店舗でレジ袋の無料配布を中止することになりました。県内では、東根市が昨年5月30日に開始したのを皮切りに、12月まで10市8町で無料配布中止の取り組みを行っています。



平成21年4月1日より レジ袋の無料配布を中止します

町内3店舗で

一人あたり1日1枚
ごみにしています

身近なところから
ごみ減量

最近では、ごみ減量策の一環として、レジ袋を薄くして少しでも廃棄される量を少なくする工夫がなされています。ペットボトルや缶なども同様



白鷹町レジ袋等削減推進町民会議（※）及び白鷹町の三者で締結しました。この

12月11日、「レジ袋削減並びに簡易包装推進に向けた取り組みに関する協定締結式」が中央公民館にて開催されました。協定は、今年4月からレジ袋の無料配布中止を開始する事業者（エコープしらたか、マックスバリュ東北株式会社白鷹店、どりいむ農園直売所）と、

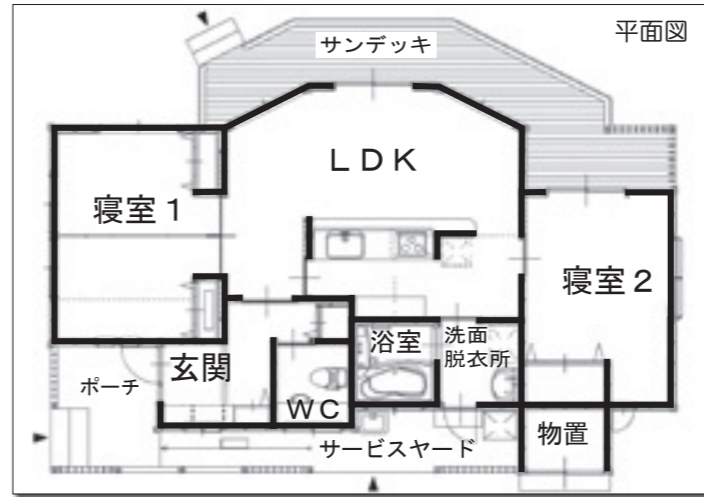
3事業者と町民会議 町が協定書を締結

事業者の声
農家そのものが環境問題に直面しています。お客さまにもぜひ環境問題に取り組んでいただきたいとの願いもあり、レジ袋の無料配布中止に真っ先に賛同しました。観光客も多いので、無料配布をやめるにあたり課題もありますが、少しでも環境にやさしい取り組みができればと思っています。（どりいむ農園社長 田中良平さん）



実施店舗
エコープしらたか
マックスバリュ東北(株)白鷹店
どりいむ農園直売所

※白鷹町レジ袋等削減推進町民会議（小口祐一代表）：町区長会、町婦人会、町交通安全母の会、こぶし会赤十字奉仕団、町健康づくり推進員連絡協議会、J.A山形おきたま女性部白鷹支部の6団体で構成されています。



子育て支援住宅「みらい」
いよいよ白鷹町子育て支援住宅が2月下旬に完成します。そこで4月入居開始に向け、町外から4戸、町内から2戸の入居者を募集します。現在小学校入学前のお子さんがいる夫婦世帯が対象となりますので、町外にいらっしゃるご家族あるいは親族・知人のかたをぜひお誘いください。

オール電化住宅、床暖房設備も完備
～環境にも、人にも配慮した一戸建て住宅～

- 【住宅の概要】
- 所在地 白鷹町大字鮎貝仮換地25街区
 - 構造 木造平屋建
 - 間取り 2LDK (75㎡)
 - 設備 IHクッキングヒーター・蓄熱式床暖房・食洗器・エコキュート
 - 駐車場 1戸あたり2台のスペース

子育て支援住宅「みらい」

入居者募集

募集期間
1/15(木)
～2/10(火)

町外のかた4戸
町内のかた2戸

■家賃 2LDK 75㎡ (6戸)

2子までを扶養するかた 35,000円 3子以上を扶養するかた 30,000円

■入居申し込みの流れ

- ①募集期間
1月15日(木)～2月10日(火)
午前9時～午後5時(土日祝日を除く)
源泉徴収票・住民票をご準備ください。
- ②入居申し込み
期間中に入居申込書及び添付書類を建設水道課に提出。書類の確認を行いますので、直接ご持参ください。
- ③入居者の決定
申込者多数の場合は、抽選により決定(抽選日は後日連絡します。)
- ④入居の手続き
決定の日から10日以内に、書類の提出及び敷金を納入していただきます。
- ⑤入居可能日通知
前記④の手続きが完了したら入居可能日をお知らせします。
- ⑥入居開始
4月1日から

■入居者の資格 (次の①～④のすべてに該当するかた)

- ①子を持つ夫婦世帯で、お子さんが現在小学校就学前であること(1人以上)。
- ②公営住宅法で定める基準に準じ、世帯の月額所得の合計が313,000円を超えないこと。
- ③自ら居住するために住宅を必要としていること。
- ④市町村民税を滞納していないこと。

■期限付入居
一番下の子どもが小学校を卒業する年の3月31日まで入居できます。

■申込・問い合わせ 建設水道課管理係 (☎85-6140)



「白鷹町第5次高齢者保健福祉計画及び第4期介護保険事業計画」の基本方針と、その具体的な取り組みの方向について、現段階でのイメージをお示しします。少子高齢化の進行や介護の問題を地域全体の問題としてとらえ、安心して暮らせる活力あふれる「白鷹町セーフティネット」創造のための施策を進めていきます。これらの中身について今後、「明るい健康都市づくり推進会議」などで審議いただきながら、本計画を平成20年度中に策定します。

計画の具体的な取り組みの方向のイメージをお示しします

基本理念

高齢化時代における 白鷹町セーフティネットの創造

—自立と協働—安心と活力あふれる・白鷹

白鷹町の現状と課題

ライフスタイルの変化などによる生活習慣病の増加

高齢期の運動機能低下

- ・医療費の増加
- ・要介護高齢者の増加
- ・介護費用の増加

高齢者単身世帯、高齢者夫婦世帯の増加

少子・高齢化や就労形態の変化などによる家庭力・地域力の低下

- ・住み慣れた地域で安心安全に「尊厳」ある暮らしを続けることが困難

課題を解決するには（基本方針）

健康寿命の延伸

高齢になっても健康で、自立して暮らすこと（健康寿命の延伸）はだれもが望むことです。個人の取り組みや意識を基本としながら、ライフステージに合わせた健康づくりや介護予防の取り組みを支援し、こころも身体も健康な長寿社会を目指します。

自立した高齢期の確立

独り暮らしのお年寄りや、お年寄りのみ世帯などが増えています。また、認知症状高齢者も増加する傾向にあります。生活に不安を抱える本人や家族を支え、安心して自立生活を続けることができる環境づくりが必要です。

地域コミュニティの強化

高齢化率が30%を超える超高齢社会において、「安心と活力あふれる・白鷹」は公的サービスだけでは実現できません。身近な生活課題を解決するセーフティネットづくりに地域全体で取り組むことが必要です。

健康づくり・
介護予防支援

尊厳を支える
ケアの確立

誇り高く
あたたかい
地域づくり

そのために取り組むこと（施策の展開）

健康づくり・介護予防支援

1-1 健康づくり・健康管理の充実

- (1) 生活習慣病の早期発見・治療を進めます。
- (2) 「食べて運動 みんな元気」活動を推進します。

1-2 包括的支援の展開

- (1) 地域包括支援センターの機能を強化します。
- (2) 介護予防・サービス調整機能を強化します。
- (3) 総合相談支援（ワンストップサービス）体制を強化します。

尊厳を支えるケアの確立

2-1 地域支援事業の総合的推進

- (1) 特定高齢者を対象にした介護予防事業を充実させます。
- (2) 一般高齢者を対象にした介護予防事業を充実させます。

2-2 予防・介護サービス体制の充実

- (1) 居宅サービスを推進します。
- (2) 施設サービスを充実させます。

2-3 高齢者虐待の防止

- (1) 虐待防止に取り組みます。
- (2) 養護者支援に取り組みます。
- (3) 権利擁護に取り組みます。



誇り高くあたたかい地域づくり

3-1 「顔」の見える安心の地域づくりの支援

- (1) 認知症高齢者支援を推進します。
- (2) 地域での高齢者見守り体制を整備します。

3-2 社会参加の推進

- (1) 生きがい活動を支援します。
- (2) 世代間交流を支援します。

3-3 生活環境の整備

- (1) 家庭内での安心・安全の確保に取り組みます。
- (2) 地域での防災対策に支援します。
- (3) 冬期間の生活環境の整備に取り組みます。

Pパブリックコメント ご意見をお寄せください

このイメージのもととなる白鷹町第5次高齢者保健福祉計画及び第4期介護保険事業計画（計画素案）は、町のホームページ、健康福祉センター、中央公民館及び各地区公民館でご覧いただけます。また、この計画に対して、町民の皆さまからご意見をいただくパブリックコメントを行いますので、ご意見をお寄せください。ご意見の提出は1月30日（金）を締め切りとさせていただきます。

■問い合わせ 健康福祉課（☎86-0111）

白鷹町の バランス シート

バランスシートは、家庭を例に考えると、毎月の収支ではわからない住宅ローンの残額（負債）や家、車、預貯金など（資産）の状況を示すものです。町のバランスシートは、左側（借方）に将来に引き継がれる町民の財産（道路、公園、学校など）、右側（貸方）にその財産を取得するために費やしたお金を、将来の町民の負担（負債）と、これまでの世代が負担した分（正味資産）に分けて示しており、「資産＝負債＋正味資産」という形で、バランスの取れた表になっています。

バランスシート(平成19年度末版)〈要約版〉

(単位：百万円)

借方(資金の使途)		貸方(資金の源泉)	
【資産の部】 将来に引き継がれる町民の財産		【負債の部】 将来の町民の負担分	
1. 有形固定資産		1. 固定負債	
・農林水産業費	1,690	・地方債	7,998
・土木費	6,501	・債務負担行為	0
・教育費	9,790	・退職給与引当金	1,435
・他	3,467	・その他	0
有形固定資産合計	21,448	固定負債合計	9,433
(うち土地)	(5,628)	2. 流動負債	
2. 投資等		・翌年度償還予定額	1,426
・投資及び出資金	2,305	・翌年度繰上充入金	0
・貸付金	182	流動負債合計	1,426
・基金	615	負債合計	
・退職手当組合積立金	182	10,860	
投資等合計	3,284	【正味資産の部】 これまでの世代の負担分	
3. 流動資産		1. 国庫支出金	2,641
・現金・預金	713	2. 都道府県支出金	2,182
・未収金	83	3. 一般財源等	9,846
流動資産合計	796	正味資産合計	14,669
資産合計	25,528	負債・正味資産合計	25,528

町債の平成19年度末残高のうち平成20年度に償還が予定されている町債元金額を「流動負債」の「翌年度償還予定額」に計上し、それ以外の町債元金額を「固定負債」に計上しています。

年度末に在職する普通会計職員全員が自己都合により退職したと仮定した場合に必要な退職手当額を示しています。

※表示単位未満を四捨五入しているため、各計数の積み上げと合計が一致しない場合があります。

(平成20年3月31日現在)

農道、道路、橋、公園、学校、公民館などの行政財産の資産評価額を目的別に示しています。

白鷹町アルカディア財団、西置賜ふるさと森林組合などの団体に対する出資金などを示しています。

ふるさと融資、高齢者住宅整備資金などの貸付金を示しています。

公共施設整備基金、スポーツ振興基金、土地開発基金、生涯学習推進基金などの用途が特定化されている基金(特定目的基金)を示しています。

退職手当組合が保有する資産の白鷹町相当額を示しています。

財政調整基金、減債基金、歳計現金を示しています。

町税、貸付金などの未収金を示しています。

バランスシートを使った主な財務分析(※は過疎団地)

財務分析の項目	平成19年度他町との比較			
	白鷹町※	県内A町※	県内B町	県内C市
① 現世代負担比率(%)	68.4	54.8	74.1	49.1
② 将来世代負担比率(%)	50.6	56.2	47.1	58.2
③ 正味資産比率(%)	57.5	49.4	61.1	45.8
④ 有形固定資産更新資金手当率(%)	5.5	-	-	-
⑤ 町債返済可能年数(年)	4.07	-	-	-
⑥ 地方債依存度(%)	36.9	39.9	32.6	45.5

バランスシートを 町民一人あたりに換算すると…

資産の額 156万3,000円 (158万5,000円)	負債の額 66万5,000円 (72万4,000円)
	正味資産の額 89万8,000円 (86万1,000円)

() 内は昨年度の額です。

財務分析の項目について

- ① 社会資本形成の世代間負担比率
社会資本整備の結果を示す有形固定資産のうち、これまでの世代によってすでに負担した分の割合(①)と、将来の世代で負担する割合(②)であり、将来負担を考えると①の方が大きいことが望まれますが、世代間の負担公平ということから見れば、②の数値が低すぎることも問題です。
- ② 正味資産比率
企業会計でいう自己資本比率にあたり、比率が高いほど財政状態が健全であるといえます。ただし、バランスシートの正味資産は「これまでの世代の社会資本形成の負担額」であり、この比率が高いことがそのまま投資余力があるということにはつながりません。
- ③ 有形固定資産更新資金手当率
維持・修繕や更新時に必要な手持ち資金をどのくらい保有しているかを表します。
- ④ 町債返済可能年数
毎年の収入のうち、町債の返済に充てることができる金額のすべてをもつて返済したと仮定した場合の返済所要年数で、年数が少ないほど財政状況が健全であるといえます。
- ⑤ 地方債依存度
資産の形成にどれだけ町債を費やしたかを表す指標で、資産に対するどの程度町債残高があるかというものです。
- ⑥ ④、⑤は決算に対する一般財源の額や減価償却の累計額など、バランスシート以外のデータも必要のため他町町分は算出していません。

詳しい分析資料をご覧になりたい場合は、総務政策課財政係(☎85-6123)まで町のホームページでも公開しています。

最上川・観光を語る

白鷹町ふるさと交流大使との懇談会より



11月29日白鷹町ふるさと交流大使と語る会が開催され、大使6名と町、議会、商工会、アルカディア財団、観光協会、JAの各代表者出席のもと、最上川を活かしたまちづくりについて、最上川の文化的景観を軸としたまちづくりや白鷹・朝日・大江広域観光推進協議会の取り組みを報告し懇談しました。ご意見やご提言の一部をご紹介します。

異なる視点から見た 最上川の活用策について

▼最上川にまつわる素材が数多く残っていることに驚いた。ただ、現状のまま観てもらうには、それぞれが未完成で満足いく商品にはならないと思う。

▼春や夏は桜・紅花といった華やかなものがあるのに対し、秋は非常に寂しい感じがする。最上川沿いにもみじ並木をつくるなど秋の見所をつくる必要がある。

▼最上川を軸とするならば、はつきりとしたコンセプトが必要。県と連携してしっかりとわかりやすい柱をつくり、町民にわかりやすいキャッチフレーズをつくる必要がある。

▼世界遺産を目指すには、地元住民とともに地域からの盛り上がりをつくっていく。

▼最上川は地域の文化であり財産である。子どものうちから地域のことを知る学習に取り組んでほしい。

▼最上川を見て回ったが、きれいな川だとは思えなかった。川は下流でどんなに気をつけよう、上流でしっかりと環境づくりをしていかないときれいな川にはならない。川づくり・水づくりの勉強会から始めるべき。

▼最上川は羽越水害や上郷ダム建設反対運動や、町を東西に分断する川など悪いイメージがある川である。

▼最上川に関するたくさん素材を上げることで観光に結び付けられるのではないかと

町内観光について

▼パレス松風の環境は緑に囲まれたすばらしいものである。この恵まれた環境を生かしてほしい。

▼白鷹町の知名度は非常に低い。山形県自体低いが、これをどのようにして高めていくのか。田植え踊りなどの伝統芸能を通して情報発信をしていく方法も有効である。

▼接客は一度だけの接点でも大切にすることが重要。町民

と。また、この文化的な素材のほかに、紅葉や鉱泉などの自然を結びつけ魅力を高めることも必要である。

▼それぞれの遺跡は状態や伝説が漠然として、魅力ある素材として疑問がある。磨き上げて光る素材にしていく。

▼最上川の何を売っていくのかポイントが明確でない。ビューポイントとしては大江町の日本一公園は見事だ。

▼3町連携を行っているが、幻の左荒線企画として荒砥鉄橋と左沢線鉄橋をつなげられるものとなれば面白い。

▼舟道という素材は渇水期で見えるときは良いが、一年の大半は見えないため、観光素材になり得るのか疑問である。

一人ひとりが「おもてなしの心」を持ってもてなすことで、本町に良い町になると思う。それが次にまた行ってみたいという気持ちにつながる。

▼情報発信の広報は、町内への発信をしっかりと丁寧にしていくこと。町外への発信は少し変わったアプローチをしていかないと発信しても情報が生き残れない。

▼お土産品の開発をしていく。どんな商品が売れるのか調査研究していく必要がある。

▼新しいツアーの提案として、町内のお祭りをただ見せるだけではなく、お祭りの段取りから本番まで参加できるツアーが面白いと思う。普段は見られない裏の祭りをツアーにしてはどうか。

▼新潟のある市では応援サポーター制度がある。その名刺の裏にある商店に入ると割引などのサービスを受けられる制度がある。

▼産直では、どれがおいしいのか、何が違うのか、説明があれば購買意欲も高まるのではないかと。

▼白鷹に来るといつも思うのが、町内至るところに柿が実をつけたまま放置されている。春のさくら回廊に対して、秋は柿回廊も面白いと思う。



○ふるさと交流大使出席者
加藤栄助さん(蚕桑出身)
庄子忠宏さん(神奈川県)
小口英吉さん(鮎貝出身)
布川文雄さん(鮎貝出身)
青木邦明さん(蚕桑出身)
伊藤淳子さん(東京都)

▼これからは若者を呼び込む仕掛けをしていくべき。首都圏白鷹会の若者会を結成したり、インターネットを利用した白鷹ブログサイトを立ち上げたり、白鷹在住の若者との交流を行うなど、若い感性を取り入れたプロジェクトをはじめてはどうか。

▼ヤナ公園はまだ手をかけていく必要がある。例えば舟くだりができるなど、誘客力のある施設にできるはず。

サンタクロースがやってきた フラワー長井線「サンタ列車」

12月19日、フラワー長井線のサンタ列車が運行されました。荒砥駅では、町内の保育園児たちが「サンタさん」と呼ぶところからともなくサンタクロースが登場。「あわてんぼうのサンタクロース」を歌い歓迎しました。そのお返しにサンタさんからすてきなプレゼントが手渡され、集まった子どもたちと記念写真の撮影を行いました。その後、サンタ列車の中では、サンタさんとの交流が行われ、長井駅まで夢のような時間を過ごしました。



荒砥駅の周りには、東中、荒砥高校、八幡女性部のボランティアの皆さんによって、あたたかい冬のひとときを演出していただきました。また、駅資料館のボランティアの皆さんが準備したクリスマスツリーは、紅花のドライフラワーを何本も合わせて手づくりしたもので、駅を利用する人たちの目を惹きました。



この企画は、株式会社山形鉄道が子どもたちに夢を与えたいと、昨年から実施しています。

白鷹町交通安全母の会に 長井警察署長より感謝状

白鷹町交通安全母の会（鈴木弘子会長）は、高齢者世帯訪問活動や交通安全・防犯指導など、安全な地域づくりのために日ごろ取り組み、警察署の運営への協力にもつながっています。その功績により、このたびの表彰となりました。また個人では、梅津栄治さん（荒砥甲）、鈴木芳昭さん（畔藤）が表彰されました。これからも安心安全なまちづくりのためにご協力をお願いいたします。



第42回白鷹町剣道大会

11/16・東中学校体育館

◆団体の部

- 小学男子
 - 1位 若鷹剣道スポ少A
 - 2位 愛真会荒砥剣道スポ少
 - 3位 若鷹剣道スポ少B

●小学女子

- 1位 若鷹剣道スポ少B
- 2位 若鷹剣道スポ少A
- 3位 愛真会荒砥剣道スポ少

●中学男子

- 1位 白鷹東中B
- 2位 白鷹西中B
- 3位 白鷹西中A

●中学女子

- 1位 白鷹東中A
- 2位 白鷹西中A
- 3位 白鷹東中B

◆個人戦

●小学男子3年以下の部

- 1位 板垣 翔斐（若鷹）
- 2位 山本 築（愛真会）
- 3位 大沼 泰生（愛真会）

●小学男子4・5年の部

- 1位 土屋 建二（若鷹）
- 2位 梅村 翔（愛真会）
- 3位 大滝 和季（愛真会）

●小学男子6年の部

- 1位 長谷部祥太（若鷹）
- 2位 相馬 孝紀（若鷹）
- 3位 小口 健一（若鷹）

●小学女子3年以下の部

- 1位 相馬さおり（若鷹）
- 2位 副田 未来（愛真会）

●小学女子4年の部

- 1位 新宮 菜月（愛真会）
- 2位 五十嵐千華（若鷹）
- 3位 鈴木 仁美（若鷹）

●小学女子5・6年の部

- 1位 渡部 千尋（若鷹）
- 2位 金田日菜子（若鷹）
- 3位 渡部真理子（若鷹）

●中学男子1年の部

- 1位 板垣 稜也（西中）
- 2位 大木 透（東中）
- 3位 金田 耕哉（西中）

●中学男子2年の部

- 1位 新野 大貴（東中）
- 2位 新野 良彦（東中）
- 3位 板垣 和貴（西中）

●中学男子3年の部

- 1位 岩澤 惇平（西中）
- 2位 渡部昌太郎（西中）
- 3位 新宮 大史（東中）

●中学女子1年の部

- 1位 赤間 千春（西中）
- 2位 新野 愛美（東中）

3位 松木 雅子（東中）

●中学女子2年の部

- 1位 相馬 祥子（西中）
- 2位 五十公野愛香（東中）
- 3位 梅津 智華（東中）

●中学女子3年の部

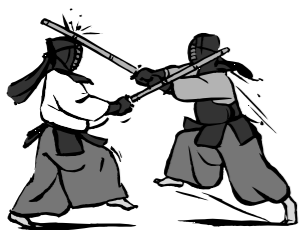
- 1位 神居 幸恵（西中）
- 2位 長澤 史恵（東中）
- 3位 五十嵐安世（西中）

●高校・一般男子の部

- 1位 竹田 勝成（中山・日本体育大）
- 2位 奥山 久（下山）
- 3位 海老名拓馬（滝野・米沢中央高）

●高校・一般女子の部

- 1位 片山明日香（西高玉）
- 2位 渋谷 瑞貴（荒砥・米沢中央高）
- 3位 佐藤 美咲（西高玉・荒砥高）



地域の歴史を後世に 「浅立の足跡（戦後編）」

発行

この冊子は、激動の時代の区民の暮らしぶりを後世に伝えていきたいという思いから高橋敏郎さん、村上辰雄さんが中心となり、多くの記録、記憶、提供された資料などをとにまとめ、発刊したものです。

戦後60余年の地域の歴史をその時々、暮らし、浅立の産業や事業の背景などを詳しく書き記し、年表や写真などでわかりやすく表現されています。

町立図書館や町内小中学校・高校などに寄贈され、浅立各戸の希望者に頒布されました。まだ残部があるため、一部1500円で頒布するという事です。

■問い合わせ 村上辰雄 ☎85-2781



紙芝居「おちやんとペゴ」 が置賜地区コンクールで特選表彰

梅津美智代さん（荒砥乙）制作の紙芝居「おちやんとペゴ」が、今年度の置賜地区自作視聴覚教材コンクールで優秀な作品と認められ、学校教育部門で特選表彰を受け、山形県中央審査会に推薦されました。本当におめでとうございます。

梅津さんの言葉より、「小さいころは、自分の現状や環境に満足できず、友達のお父さんがうらやましかったり、どうして家はこうなんだろうと思うこともいっぱいあります。でも、日常生活やお父さんとの交流を通して、やっぱり自分の家や両親が一番だと思う日が来ることを、子どもたちに知ってほしいとの思いから、自分の子どもころや、今は亡きお父さんを思い出しながら、紙芝居を作りました。」



町指定無形文化財の高玉芝居は、遠く江戸の時代から多くの人びとに愛され、人びとに涙と感動を与えてきました。地元の農民たちにより、祭礼などで演じられてきたこの芝居は、屋代郷亀岡から語り継がれており、「浄瑠璃」による「歌舞伎」から、時代の変遷とともに「浪曲」を取り入れた「浪曲連鎖劇」として今に受け継がれています。全国の多くの地芝居の継承が途絶えていくなか、創始者たちの息づかいが連綿として伝承され、多くの人びとに愛好されています。

次の世代を担う後継者の育成も課題となっていますが、昨年は小学生2人が初舞台を踏み、明るい兆しも見えています。

人びとに感動を与えている高玉芝居を伝承・継承していくため「高玉芝居定期公演」を行います。皆さんぜひご覧ください。



町無形文化財「高玉芝居」を公演します

- いつ 2月11日（水）午後1時30分～（受付午後1時開始）
- どこで さくらの里文化伝承館（蚕桑地区公民館）
- 演目 「江戸の夜話」
- 定員 280人
- 入場前売券 500円（中学生以下は無料）
- 当日券 700円
- *前売券に残席がある場合のみ販売します。
- *当日券をお求めのかたは、多少お待ちいただきます。
- 入場前売券販売 中央公民館、各地区公民館
- 主催 白鷹町教育委員会、蚕桑地区公民館
- その他
 - ①高玉芝居にまつわる資料の展示
 - ②売店コーナー（地元農産物を利用した加工品の販売）

問い合わせ
蚕桑地区公民館
☎85-2153



熊 だて！ 給 食

4歳男「あのよ 熊でたな」 保育士「今日のお米、新しい米よ」
 保育士「エーッ」 子「しゅうまい」
 4歳男「1つは捕ったんだげんど、 子「げんまい」
 1つはきょうりよくの森さ 子「ししまい」
 (教育の森) 行ったな」 子「わかった 新米！」

◎平成21年新春「健康増進計画」について
 年の始めにあらためて国・県・町の健康増進計画を見てみましょう！
 ～白鷹町健康増進計画「元気ニコニコしらたか21」、健康日本21、
 やまがた夢未来健康づくりプラン～
 白鷹町の重要な健康課題である「循環器病」について、健康日本21では、目標を「生活習慣の改善、循環器病の早期発見」とし、循環器病の減少の推計値を示しています。
 循環器病はわが国の主要な死亡原因の一つであるとともに、後遺症のために生活の質の低下を招く大きな原因となっています。

中間評価

生活習慣の改善などによる循環器病の減少の動向
 ～人口動態統計より・3年平均～

脳血管疾患死亡率（人口10万対）			
	平成12～14年	平成14～16年	平成16～18年
国	104.5	102.7	102.7
山形県	158.2	154.8	151.3
白鷹町	320.2	283.8	265.5

目標達成！

○死因別死亡率（人口10万対）は年齢構成を修正せず、死亡率＝人口×10万÷1年間の死亡数で算出した数値です。人口や年齢構成を修正していない数値なので、人口の少ない町では変動が大きいと、3カ年平均で比較してみました。
 ○白鷹町は国、県に比べると高齢化率が高いこともあって、脳血管疾患死亡率は2倍近い数値になっていますが、「健康日本21の目標：循環器病の減少」は達成されました。

健康のひろば

脳卒中～脳血管疾患を予防しましょう！
 ポイントは栄養・休養・運動です。

脳卒中予防10カ条

1. 手始めに高血圧から治しましょう
2. 糖尿病 放っておいたら悔い残る
3. 不整脈 見つかれば早速受診
4. 予防にはタバコを止める強い意志を持つ
5. アルコール 控えめは薬、過ぎれば毒
6. 高すぎるコレステロールは見逃すな
7. お食事の塩分・脂肪控えめに
8. 体力に合った運動を続けよう
9. 万病の引き金になる太りすぎ
10. 脳卒中 起きたらすぐに病院へ

毎日のこまめな自分観察が
 とても大事だよ。



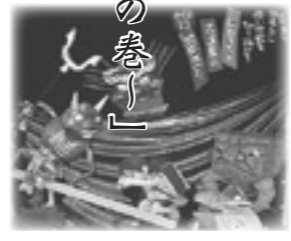
目標達成に向けての取り組み
 ～健康日本21より～
 ○生活習慣の改善、早期発見のために
 ①食塩摂取量の減少
 ②カリウム摂取量の増加
 ③成人肥満者の減少
 ④運動習慣者の増加
 ⑤高血圧の改善
 ⑥たばこ対策の充実
 ⑦高脂血症の減少
 ⑧糖尿病有病者の減少
 ⑨飲酒対策の充実
 ⑩健康診断を受ける人の増加
 ⑪生活習慣の改善などによる循環器病の減少

評価と今後の取り組み
 脳卒中は、寝たきり状態などの要介護になる主な原因で、後遺症の重さでは第1位、医療費は第3位ですが、第2位の高血圧治療を含めるとがん治療費を大きく上回ります。このようなことから、健康な暮らしのために脳卒中を予防することが重要です。そのためには、生活習慣改善と早期発見を今後とも推進します。年1回の健康診断を受けましょう。平成20年から医療保険者が実施する特定健診が始まりました。特定健診はメタボ健診といわれ、高血圧、高脂血症、高血糖などの動脈硬化促進因子の早期発見に効果があります。健診後の特定保健指導には、生活習慣改善の情報が満載です。

“元気ニコニコしらたか21”を町民と行政が協働で推進しています！（元気ニコニコ推進会議）

白鷹町講座「ハート6」
 人形劇「地獄八景亡者戯」

人形劇ならではの「モノ」を生かし、巧みに扱う演者たちの豊かな表現と、臨場感あふれる和楽器のにぎやかな生演奏でお送りする元気の出るお芝居です。ご家族おそろいでご覧ください。



- いつ 2月11日(水・祝) 午前10時半～昼12時 (午前10時開場)
- どこで 中央公民館大ホール
- 出演 人形劇団むすび座
- 定員 350人
- 前売券 大人 1500円 高校生以下 700円
- 前売券取り扱い 白鷹町教育委員会、中央公民館、各区公民館
- 主催 白鷹町講座企画委員会・白鷹町教育委員会
- 問い合わせ 教育委員会生涯学習・スポーツ推進係 (☎85-6147)

おはなし

夏休み。祖父の家に一人で預けられた小学4年生の「じんたろう」は、ある日まっくらな蔵の中で、不思議な体験をします。祖父が大切にしている古道具たちが動き出し、じんたろうに話しかけてきたのです。
 そこに突然、地獄の鬼までやってきて、柱時計の振り子を盗んでいきます。じんたろうは古道具たちと一緒に鬼を追いかけ、地獄に通じるオバケ井戸に落ちてしまいました。落ちたところは地獄の一丁目。「おれたちやまだ死んじやいねえ！」閻魔さまに掛け合って、元の世界に戻してもらおう！と、じんたろうたちは「閻魔行」へやってきます。ところが閻魔は、どんな悪人も金さえあれば極楽行きに持たせようとする。お金を持っていないじんたろうたちは、針山、地獄、熱湯地獄、さまざまな地獄に落とされてしまいます。そして、じんたろうの心に残ったものは…。

白鷹町認知症高齢者見守りネットワーク
見守り 支え合い
 お年寄りが地域で安心・安全に暮らせるよう応援します
介護ワンポイントアドバイス
 地域包括支援センターTel.86-0112

認知症の八大法則と一原則
 ○第八法則

こだわりの法則

いつまでもこだわり続ける

あることに集中するとそこから抜け出せず、周囲が説明したり、説得したり、否定すればするほど、さらにこだわり続けるというのがこの法則の特徴です。11月号・12月号では、7つのポイントのうち4つを紹介しました。今回はその続きのポイントを紹介いたします。
 ◆「こだわり」に対処するポイント
 ⑤「手だけ先手を打つ」
 すべてに先手を打つのではなく、手だけ先手を打った

⑥本人の過去を知る

一生懸命介護している相手から「財布を盗んだ」などと泥棒呼ばわりされるのはショックなことですが、介護する意欲を失いかねません。「もの盗られ妄想」は、金銭的に苦労した経験を味わってきた人に見られる場合がある症状です。その苦悩を理解すれば家族の対応も変わってくるはずですが、「盗んだらう」と言われても、「昨日集金の人に来てるとき、持ち合わせが無くて、ちよつと借りてしまいました。ごめんなさい。」とお金を返せばこだわりがほぐれます。渡したお金は後日取り戻しておけばいいのです。



の申告

申告期限は 3月16日

まもなく、町県民税の申告と所得税の確定申告の時期です。申告相談の受け付けは、町内の公民館などで行います（日程は次のページのとおり）。申告期限は「町県民税」「所得税」いずれも3月16日です。町県民税の申告書は、原則として1月1日現在で住所のある市区町村に提出してください。

町県民税

申告が必要なかた

次のようなかたは、町県民税の申告が必要です。

- ① 昨年中（平成20年1月1日～平成20年12月31日）に所得があったかた（公的年金などの受給者を含む）。ただし、給与所得者は次に該当するかた。
- ② 勤務先から給与支払報告書が提出されていないかた。
- ③ 給与所得のほかに、事業所得、不動産所得、配当所得、雑所得などの所得があったかた。
- ④ 給与所得だけのかたで平成20年中に会社を退職した

かた。
② 収入の有無にかかわらず、国民健康保険に加入しているかた。

申告書の書き方

町県民税の申告書は2月2日に配布します。書き方については「平成21年度分町県民税の申告の手びき」をご覧ください。
平成20年から新たに農業所得があるかたはお問い合わせください。

申告相談のときに必要なもの

町県民税の申告と所得税の確定申告には次のものが必要です。忘れずに会場にお持ちください。

- ① 印鑑
- ② 町から配布された町県民税の申告書と税務署から配布された確定申告書
- ③ 昨年中の所得がわかるもの
- ④ 給与所得者：源泉徴収票、給与支払証明書
- ⑤ 公的年金などの受給者：公的年金等源泉徴収票
- ⑥ 営業等所得者：収入や経費のわかる帳簿など
- ⑦ 生命保険料の掛金支払証明書
- ⑧ 地震保険料の掛金支払証明書
- ⑨ 国民年金保険料等の支払を証する書類
- ⑩ 身障者手帳または療育手帳
- ⑪ 預金口座番号のわかるもの
- ⑫ 平成20年中に新増築、購入などにより家屋を取得し、住宅借入金（取得）等特別控除の適用を受けようとするかたは、前記のほかに添付書類が必要ですので、お問い合わせください。

平成21年度分町県民税と平成20年分所得税の主な改正点

- 町県民税寄付金控除の改正**
○寄付金控除が「所得控除」から「税額控除」になりました。
○控除対象となる団体・金額の範囲が拡大されました。
○都道府県、市町村などに対する寄付は、控除額が加算されます（ふるさと納税制度）。
- 医療費控除の改正**
控除対象に、特定検診の結果に伴う特定保健指導に係るものが加えられました。
- 住宅省エネ改修工事などに係る住宅借入金控除の創設**
エネルギーの使用の合理化に資する改修工事を行い、一定の要件を満たす場合に、所得税からの税額控除を受けることができます。
- 町県民税の年金からの特別徴収開始**
65歳以上のかたがたの町県民税の年金からの特別徴収が平成21年10月から開始されます。

お願い

○農業所得の申告は、農業における収入、経費のすべての資料を基に計算された収支計算書の提出が必須です。
○計算のもとになった資料も
○農業者の委託費や小作料の控除を受けようとするかた
○申告の際持参してください。
○農業者年金経営移譲に係るかたは、農業所得の申告名義人が正しいか確認のうえ申告してください。
○新規に購入された事業用機械、農機具などがありましてその領収書や販売証明書をご持参ください。共有で購入されたかたは、申告前に町民税務課に領収書や販売証明書を持参してください。

は、支払額、支払先を明確に記入して申告前に提出してください。
○中山間地域等直接支払制度に関わる収入金などについては、事前に町民税務課で把握させていただいていただきます。
○事業所得や不動産所得のあるかたは、租税公課を求めるときは、固定資産税の課税明細書で確認できますのでご

持参ください。
○配偶者控除や配偶者特別控除を受けようとするかたは、配偶者の平成20年中の所得を明らかにできるもの（給与明細など）をお持ちください。
○平成21年度に所得額証明・課税証明・非課税証明などが必要なかたは、収入の有無にかかわらず申告書を提出してください。

町県民税の自書申告をされるかたへ

自書申告をされる場合は、必ず収入や経費の分かる書類、計算書を添付してください。

- 給与、年金などのあるかたは、源泉徴収票を添えてください。
- 田畑の小作料、家賃収入のあるかたは、その明細書を添付してください。
- 各種控除の証明書は必ず添付してください。
- 所得税確定申告の必要がないかどうか確認してください。
- 印鑑を忘れずに押してください。

給与支払報告書の提出はお早めに
平成20年中に支払給与のある場合は、給与支払報告書の提出が法律で定められていますので、町民税務課町税係へ提出してください。また、給与支払報告書の提出期限（2月2日）が近づくと窓口が込み合いますので、早めに提出してください。

平成21年所得税と町県民税の申告相談受付日程				
月日	曜日	会場	相談受付地域	
			午前	午後
2/16	月	鷹山地区公民館	中田、原、上原	堀之内、北原、針生
17	火	"	山道、西	新屋敷1・2
18	水	"	下折居、上折居、西原、細野	東小手沢、南
19	木	東根地区公民館	南部1・2	南部3・4・5
20	金	"	中部1・2	中部4・5・6
21	土			
22	日			
23	月	東根地区公民館	北部1・2	北部3・4
24	火	"	中部3、東部1・2	東部3・4
25	水	ハーモニープラザ	鮎貝3・4・12	鮎貝10・14
26	木	"	鮎貝1・6	鮎貝5、高岡1、深山1
27	金	"	鮎貝7・8・9	鮎貝2、高岡2、深山2
28	土			
3/1	日			
2	月	ハーモニープラザ	鮎貝13	鮎貝11、黒鴨
3	火	蚕桑地区公民館	蚕桑3・4	蚕桑1・2・5
4	水	"	蚕桑6・7	蚕桑8・9・10
5	木	"	蚕桑11・13	蚕桑12・16・17・18
6	金	"	蚕桑14・15	蚕桑19・20
7	土			
8	日			
9	月	中央公民館 大ホール	十王1・2・3	十王4・5・6・7
10	火	"	貝生3、菖蒲1・2	十王8・9・10
11	水	"	貝生2、下山、佐野原	仲町2、貝生1、大瀬
12	木	"	八幡1・2、新町	出来町2、横町2、仲町4
13	金	"	上町、出来町1、横町1	仲町1・3
14	土			
15	日			
16	月	中央公民館 大ホール	指定された会場においてになれなかったかた	

＜受付時間＞ 朝8時45分～午後3時
（午前の部の受付は午前11時まで）
各地区公民館・中央公民館は朝8時30分開館となります。

- 受付は昼も行い、申告は受付簿に記入された順に行います。
- 申告相談は準備の都合上、できるだけ指定された日・会場で受けられるようお願いします。
- 指定された会場に都合のつかないかたは、前もって町民税務課町税係にご連絡ください。
- 申告期間中は、町民税務課町税係の役場1階事務室での相談は受け付けませんのでご協力ください。
- 中央公民館での3月9日から13日までの相談は、受付順にかかわらず、十王・荒砥地区のかたを優先します。
- 相談会場が同じ場合は、いつでも相談を受け付けます。
（例）3月5日が指定の日のかたで都合がつかないかたは、3月3日から6日までの間（会場が蚕桑地区公民館）であれば、いつでも相談を受け付けます。

● 問い合わせ 町民税務課町税係(☎85-6132)

肥料高騰対応緊急対策事業のお知らせ

肥料の高騰が著しく、国での緊急補正により肥料高騰対策が行われることとなりました。これは、化学肥料の施用量を2割以上削減する農業者グループに対して、肥料費の増加分の7割を助成するものです。

町では、J A山形おきたま白鷹支店と協力しながら取り組みます。詳しくはお問い合わせください。

【申請要件】

- ◆この支援を受けるには、肥料低減に取り組むことが必要です。
- ◆申請には、肥料購入時の領収書が必要です。
- ◆1月末までに、県水田協議会に申請しなければなりません。

【申請日程】

- 日時 1月26日(月)
午前の部 午前9時～11時30分
午後の部 午後1時30分～4時
- 場所 J A山形おきたま白鷹支店2階ホール
*事前に、必要書類などについてお問い合わせください。

■申込・問い合わせ

産業振興課農業振興係 (☎85-6127)
J A山形おきたま白鷹支店 (☎85-2121)

不審な電話に注意を!

「定額給付金の給付」をかたった振り込め詐欺が続出しています

11月中旬から一部の都道府県において、定額給付金の給付をかたった以下のような不審な電話があったという相談が、警察署または市区町村に対してなされています。

- 市役所職員を名乗る者から、「定額給付金の給付に必要なので、家族構成や個人名、口座番号を教えてください」と、個人情報の提供を求められた。
- 市役所職員を名乗る者から、「定額給付金に関する通知を送ったが届いているか。届いていないのであれば電話がほしい」と、フリーダイヤルへ電話するよう求められた。
- 市役所職員を名乗る者から、「定額給付金の給付手続きが込み合っているの、通帳を持ってATM(現金自動預払機)まで行き、電話をしてほしい」と、フリーダイヤルの電話番号を伝え、ATMへおびき出そうとした。など

全国自治体では、このような定額給付金に関する電話による連絡やATMでの手続きなどは、一切行っていません。今後詳細が決定した場合は、広報しらたかや文書などでご連絡いたします。

■問い合わせ

総務省定額給付金室 (☎03-5253-5111)

平成21年4月から 合併処理浄化槽の 制度が変わります

広報しらたか平成20年10月号でお知らせしましたが、平成21年4月から合併処理浄化槽(町設置型)が始まります。

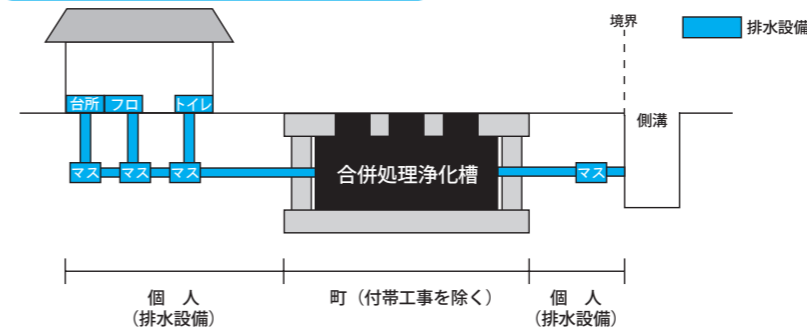
この事業は、合併処理浄化槽を設置したいご家庭の要望(申請)があれば、町が設置し、その後の維持管理も町が行う事業です。町と使用者との負担区分は、下記のとおりになります。

■問い合わせ 建設水道課下水道係 (☎85-6138)

対象となる区域

公共下水道及び農業集落排水処理事業区域以外の町全域の個人住宅

浄化槽設置工事の費用区分



工事費用の負担区分

町の負担	使用者(個人)の負担
○浄化槽本体工事費	○受益者分担金 200,000円 ○浄化槽本体工事費以外の工事費 ○単独処理槽の撤去費用 ○支障物件の撤去・移転・復旧費用 ○その他費用

浄化槽の維持管理費の負担区分

町の負担	使用者(個人)の負担
○保守点検費(年3回) ○清掃費(年1回) ○薬品の補充費 ○浄化槽法に定められた検査費 ○電気料金の一部	○水道料金、使用料金(右表)、電気料金の一部 ○使用者の都合により浄化槽の移動または撤去する場合の費用 ○排水設備の維持管理費 ○土地改良施設(水路)使用料など

すでに合併処理浄化槽を設置している場合

適正な維持管理などを行っている合併処理浄化槽は、町に寄付いただくことにより、町が維持管理を行っていきます。その場合、受益者分担金は不要です。

1カ月の維持管理費の負担(使用料金)

基本料金	超過料金
10 m ³ まで 1,680円	1 m ³ につき 168円

山形県の最低賃金

使用者は、すべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含む)に対して、この賃金額以上の金額を支払わなければなりません。

■相談・問い合わせ

山形労働局労働基準部賃金室
(☎023-624-8224)

山形県最低賃金	金額	効力発生日
山形県最低賃金	1時間 629円	平成20年10月30日
電気機械器具等製造業	1時間 713円	平成20年12月25日
一般産業用機械・装置等製造業	1時間 728円	
自動車・同附属品製造業	1時間 729円	
自動車整備業	1時間 731円	
家具製造業	1時間 636円	平成10年3月4日
	1日 5,085円	
医療用機械器具等製造業	1時間 634円	平成8年1月10日
	1日 5,070円	

広告

もうすぐ1年生ですね*



*すてきな笑顔見せてください。

記念写真のご予約承り中。でんわ 85-2057 菅原写真館

広告

寒鰯まつり

1月30・31日、2月1日

3日間とも午後6時より開催
お問い合わせは館まで。

TEL. 86-0017 割烹 館

本年もよろしくお願いたします。

12月の町長交際費

平成20年12月に支出された町長交際費についてお知らせします。

■問い合わせ 総務政策課
総務係 (☎85-6120)

支出命令日	区分	支出命令額	備考
平成20年12月1日	御祝	3,000円	鷹山を語る会
12月5日	御祝	5,000円	きらやか銀行講演会
12月8日	香典	10,000円	
12月9日	御祝	3,100円	ヤナ仕舞いと鮎供養祭
12月9日	御祝	10,000円	職員結婚祝
12月11日	御祝	3,000円	どりのむ農園直売所産直の会員交流会
12月15日	香典	20,000円	
	計	54,100円	



**白鷹町商工会青年部主催
セントバレンタイン
パーティー**

お酒を交えながらのおしゃれなパーティーです。昨年は5組のカップルが誕生しました。本気の出会いを求められた、ぜひご参加ください。
 ▼いつ 2月14日(土)
 午後2時～
 (午後1時受付開始)
 ▼どこで パレス松風
 ▼対象 成人の独身男女
 ▼募集人員 男性15人
 女性15人



西置賜行政組合職員採用試験

▼職種及び採用予定人員
 西置賜行政組合おいたま荘 看護職 1人
 ▼採用予定日 平成21年4月1日
 ▼受験資格 昭和44年4月2日以降に生まれ、看護師または准看護師の資格を有するかた(取得見込みのかたを含む)
 ▼1次試験日 2月15日(日)
 ▼試験会場 西置賜行政組合消防本部庁舎内
 ▼試験内容
 ○1次試験 適性試験、作文試験(筆記)
 ○2次試験 人物試験
 ▼受付期間 1月15日(木)～30日(金) 午前8時30分～午後5時(土日祝日を除く)
 ▼試験申込用紙の請求 西置賜行政組合事務局、養護老人ホームおいたま荘、消防本部、消防署白鷹分署など
 ■申込受付・問い合わせ 西置賜行政組合事務局(長井市平山4460 消防本部庁舎内) ☎88-4336

*先着順で、定員になりしだい締め切ります。
 ▼会費 男性5000円
 女性2000円
 ■申込・問い合わせ 白鷹町商工会青年部事務局/梅津(☎85-0055)
荒砥高等学校職場体験学習発表会
 荒砥高校では、2年生が実施した職場体験学習の活動成果の発表会を開催します。ぜひおいでいただき、ご意見、ご感想をお寄せください。
 ▼いつ 2月7日(土) 午前9時30分～11時30分
 ▼どこで パワーセンター
 ■問い合わせ 荒砥高等学校(☎85-2171)

第32回高齢者自作作品展即売会

はっぴーデイサービスセンターの利用者も参加する予定です。たくさんのお手づくり作品の発表がありますので、皆さんお誘い合わせのうえ、おいでください。
 ▼いつ 1月17日(土) 午前10時～
 ▼どこで 健康福祉センター
 ▼出品物 ほうき、豆類、手芸品など

やまがたみどり環境税で森づくり活動を応援します

平成21年度みどり環境公募事業による県民参加の森づくり活動の募集を行います。
 ▼支援する活動内容(平成21年度に実施する取り組み)
 ①森林・自然環境学習
 ②自然環境の保全活動
 ③豊かな森づくり活動
 ④森林資源の利活用
 ▼募集期間 1月19日(月)～2月20日(金)
 ※応募方法など詳しい内容は、お問い合わせください。
 ■問い合わせ 産業振興課みどりの郷推進担当(☎85-6125) または置賜総合支庁森林整備課(☎0238-3519053)

第31回町民卓球大会の出場者を募集します

▼いつ 2月8日(日) 午前9時～
 ▼どこで 中央公民館大ホール
 ▼種目
 ①団体戦
 ②シングルス(男子、女子、中学男子、中学女子、小学男子、小学女子、ラージボール男子、ラージボール女子)

芸品など
 ■問い合わせ 白鷹町老人クラブ連合会(社会福祉協議会内) ☎86-0150
炭焼き体験会(参加者募集)
 ▼いつ 2月7日(土) 午前9時～午後3時30分
 ▼どこで ふるさと森林公園内もりもりハウス、森林組合炭焼き小屋
 ▼内容
 ①白炭窯での炭焼き体験(窯出し、木酢液採取など)
 ②ドラム缶窯での炭焼き体験(窯入れ、窯出し)
 ③ミニ炭俵づくり
 ▼対象 一般30人(先着順)
 *小学校低学年のかたは、大人のかたと一緒に参加してください。
 ▼参加費 1000円(材料費、保険料)
 ▼持ち物 昼食
 ▼締め切り 2月4日(水)
 ■申込・問い合わせ 山形県木炭文化協議会(西置賜ふるさと森林組合内) ☎86-2310

フラダンスの無料体験会

現在中央公民館で活動しているフラダンスサークルの無料体験会です。
 ▼いつ 2月4日(水) 午後10時～
 ▼どこで 中央公民館

啓翁桜フォトコンテスト

この冬も全国各地で楽しんでいただいています。もうひとつのお楽しみとして、啓翁桜の写真を撮って応募してみませんか。
 ▼対象作品 啓翁桜が写っているもの(つばみ、咲きはじめ、満開、葉桜など)
 ▼応募形式 プリント写真、デジタルカメラで撮影した画像データなど
 ▼各賞 金賞1点、銀賞2点、銅賞3点、サンファーム賞、白鷹賞など
 ▼賞品
 ○金賞/特選ギフトセット(米・切もち)
 ○銀賞/ギフトセット(米・切もち)
 ○銅賞/特選白米

料体験ができます。やさしく、楽しく、ストレス解消や美容と健康にぜひどうぞ。初心者や男性のかたも大歓迎です。動きやすい服装でおいでください。
 ▼いつ 2月3日(火) 17日(火)
 ▼会場 中央公民館文化実習室
 ▼持ち物 ウェットティッシュ、クラス
 ①ケイキクラス
 ○時間 午後5時15分～6時30分
 ○対象 年長児/小学6年生
 ②イリマクラス
 ○時間 午後6時30分～8時
 ○対象 どなたでも
 ③ワヒネクラス
 ○時間 午後8時～9時30分
 ○対象 中学生/40歳
 ■申込・問い合わせ カフラ・オ・ハワイ/松下まなみ(☎090-9532-0047)

白鷹キッズスポーツ雪つ子キャンプ(参加者募集)

仲間との活動、里山の体験、地域の人たちとのふれあいなどを通し、町のあたたかさや冬の楽しさを体感しよう。
 (白鷹キッズスポーツ:平成21年度白鷹町総合型地域スポーツクラブ推進モデル団体)
 ▼いつ 2月21日(土) 午前8時30分～22日(日) 午後3時30分
 ▼どこで 町営スキー場、中山小学校(宿泊)
 ▼内容 スキー、雪山散策、創作活動、雪遊び、昔遊び、調理体験ほか
 ▼参加対象 6歳(幼児)から中学3年生まで
 ▼参加人数 子ども30人
 *このほか指導者10人、ボランティア数人が参加します。
 ▼参加費 一人6000円(リフト代込み)
 *シーズン券の使用者は1000円引き、兄弟などは一人につき5000円引き
 ▼持ち物 着替え、タオル、寝袋、参加費、洗面・入浴用具、米3合、食器(茶わん、はしなど)、スキー用具一式、防寒具など
 ▼締め切り 定員になりしだい募集を終了します。
 ■申込・問い合わせ 白鷹キッズスポーツ/代表 吉田隆二(☎090-9038-318)

【どっちも】

*その他の賞は白鷹町の特産品などを予定しています。
 ▼締め切り 3月25日(水)
 ▼各賞発表 4月1日にホームページにて発表します。
 ▼その他
 ○ご応募いただいた写真(画像)はお返ししませんので、ご了承ください。
 ○今後サンファームしらかかのホームページ、カタログ、チラシなどに使わせていただく予定です。
 ■申込・問い合わせ サンファームしらかか(☎85-0825)
県営住宅の入居者募集
 【白鷹アパート】
 ▼所在地 白鷹町大字荒砥乙1482-1
 ▼募集戸数 一般用1戸
 ▼間取り 6+6+4・5+DK
 ▼家賃 月額1万3000円
 ▼2万8500円
 【あらとアパート1号】
 ▼所在地 白鷹町大字荒砥乙725-1
 ▼募集戸数 一般用1戸
 ▼間取り 8+6+6+DK
 ▼家賃 月額2万3800円
 ▼5万2200円

21年度白鷹町総合型地域スポーツクラブ推進モデル団体)
 ▼いつ 2月21日(土) 午前8時30分～22日(日) 午後3時30分
 ▼どこで 町営スキー場、中山小学校(宿泊)
 ▼内容 スキー、雪山散策、創作活動、雪遊び、昔遊び、調理体験ほか
 ▼参加対象 6歳(幼児)から中学3年生まで
 ▼参加人数 子ども30人
 *このほか指導者10人、ボランティア数人が参加します。
 ▼参加費 一人6000円(リフト代込み)
 *シーズン券の使用者は1000円引き、兄弟などは一人につき5000円引き
 ▼持ち物 着替え、タオル、寝袋、参加費、洗面・入浴用具、米3合、食器(茶わん、はしなど)、スキー用具一式、防寒具など
 ▼締め切り 定員になりしだい募集を終了します。
 ■申込・問い合わせ 白鷹キッズスポーツ/代表 吉田隆二(☎090-9038-318)

法廷傍聴と説明会

刑事裁判を傍聴し、その後裁判官による裁判手続と裁判員制度の説明を行います。
 ▼期日
 ①第1回 1月22日(木)
 ②第2回 2月19日(木)
 ③第3回 3月5日(木)
 ▼時間 午後1時30分～3時30分(受付午後1時～)
 ▼どこで 山形地方裁判所米沢支部
 ▼定員 各30人
 ▼申込期間 前日の午後5時まで(土日祝日を除く)
 ■申込・問い合わせ 山形地方裁判所米沢支部庶務課(☎0238-2212165)

戸籍の窓

【12月1日～12月31日届出】

ご結婚おめでとう

氏名	住所
菅原 悟	藤井市 畔
金子 聡子	藤井市 長
丹谷 憲香	貝田 鮎
須貝 弘和	横田 山
樋口 悠希	深南 陽市
鈴木 七恵	高十 玉
松野 裕優	深 王
青木 琴美	山 深

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
萩野 守谷	俊一郎 一晶	桜
横田 池田	順也 聡美	快多朗
荒砥 菅原	喜郎 綾子	杏
深山 樋口	秀人 良人	南
箕和田 熊坂	代司 智美	花
畔 藤 土屋	貴博 美樹	晴
箕和田 小口	孝司 真由美	稀
畔 藤 藤守	真一 直子	蛭
滝野 海老名	直志 真紀	咲季

おくやみ

住所	氏名	年齢
十王 原田	運藏	89
菖蒲 山	喜一	83
横田 小林	昭榮	80
山口 村	正	75
荒砥 多田	久男	87
畔 藤 大木	サダ	97
荒砥 工藤	和夫	79
高玉 高木	與右衛門	87
畔 藤 小形	玲子	77
十王 佐藤	ちる	86
荒砥 安部	鶴雄	92
荒砥 高橋	山	84
浅立 貝田	中辰	92
高玉 樋口	登	84
高山 高橋	利平	80
中山 布	ゆき	83

「町報川柳」

隙間

高橋 白兔 選

佳作 オレオレが心の隙間埋めに来る
 リホームも出来ぬ我が家の隙間風
 歳末に師走冷たい隙間風
 次男坊家族の隙間住み分ける
 寂しさの隙間に浮かぶ母の顔
 鍋料理隙間なくなる具沢山
 老夫婦隙間を埋める孫がいた
 隙間から覗く幼子はにかんで
 隙間風兄弟雑魚寝あたたかい
 隙間から朝寝を覗くご来光
 ちよつとした一言隙間風起こす
 戸の隙間長い歴史を物語る
 隙間風吹いて二輪の花ゆれる
 夫婦仲悪い隙間は子がふさぎ
 一人居の肌染みいる隙間風
 母亡き後心の奥に住む隙間
 隙間なく里の味覚を詰めて娘に

鮎貝 植木 英夫
 西高玉 金田 コト
 佐野原 五十嵐あきよ
 藤沢 田苗 創真
 高岡 須貝 仲次
 横須賀 大滝健次郎
 高玉 高橋 朝子
 荒砥甲 鈴木みき子
 荒砥甲 五十八野かをる
 山口 渡部喜美子
 荒砥甲 横山 陽子
 佐野原 竹田 正子
 荒砥乙 大滝 栄子
 貝生 保科 努
 十王 鈴木 しげ
 荒砥甲 井澤美佐子
 浅立 梅津たつゑ

一言が心の隙に突きささる
 小包の隙間に愛を入れて母
 隙間風財布の中迄吹いて来る
 宅便の隙間隙間に里の味
 老いの道心の隙を野良に埋め
 隙間風気にせぬ母のオサの音
 風の日は隙間を埋める孫が居る
 倦怠期こそとばかり隙間風
 隙間風入る余地ない家族の輪
 奥の歯の隙間に残る妻の味
 隙間なく桶一杯に秋を漬け
 隙間にしのご寄る魔の手
 幸せの隙間はびこる悪の花
 豊かさの隙間はびこる悪の花
 隙間から洩れて来るのは火の匂い
 次回 「未来」新年一月末日迄。「人生」二月末日迄。
 はがきに三句 白鷹町荒砥乙四二八―二 高橋 白兔 宛

滝野 海老名達夫
 畔 藤 梅津 いと
 世田谷 遠藤 八重
 滝野 海老名さち
 浅立 小形 義三
 神奈川 井上 秀雄
 畔 藤 梅津 とも
 高岡 長岡みち子
 十王 志鎌はるゑ
 山口 石川与次衛門
 横田 金田 れん
 高岡 安部 柳子
 浅立 高橋 とみ
 白兔



▼あけましておめでとうございま
 す。
 ▼今年は「己丑」。己は「筋道/乱
 れた糸筋を直す」、丑は「紐/これ
 まで起こったことを束ねる」意
 味があります。筋道を通して物事
 を明快にし、誠心誠意でことにあ
 たり混乱を収める時だといわれま
 す。世界は混沌とした時代。その
 先を見据え、今年は地道に基礎固
 めし、新しい仕組みを準備するこ
 とが必要な年なのかも知れません。
 ▼新春特集でインタビューした7
 名のかたがたからは、それぞれ形
 は異なっても「人とのかわりが
 自分を支えている」ということを
 お話いただきました。わたしも
 ほかの人によって生かされている
 ことをあらためて感じました。こ
 のような時代だからこそ、今、人
 とのつながりを大切にしていきたい
 ですね。本年もどうぞよろしく
 お願いいたします。(つめつ)

戸籍の窓にのせたくないかたは、届出のときに戸籍年金係にお申し出ください。